

# 国会闘争速報

2006年11月6日 第15号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。



## 教基法改悪、14日までが衆院採決阻止の山場

### ここで勝てば廃案に道が開ける！ 職場から国会前にかけてつけよう

政府・与党は教育基本法改悪の衆院採決に向けて必死に動き出しました。会期内成立のためには遅くとも14日までの衆院通過を絶対の課題としています。他方で彼らは、力づくで強行突破した場合、教育労働者の怒りにもっと火がつくのではないかと怯えはじめています。自民党の二階国対委員長は5日、「(採決の)強行はし

ない。野党の了解を得て」などと述べました。裏で民主党との合意形成を工作し、日教組本部の屈服と裏切りを引き出したのりきろうと考えているのは明白です。逆にここで労働者の怒りで国会を包囲し、衆院採決を実力で阻めば、廃案への道が開けます。今週から来週が勝負です！ 年休をとって国会前にかけてつけよう！

## 4900 が国境をこえて団結

### 教労、国鉄、青年労働者を先頭に「闘う労働運動」の復権誓う

11・5集会

11月5日、日韓米3国の闘う労働者と労働組合による大集会とデモが闘われました。連帯ユニオン関西生コン支部、全国金属機械港合同、動労千葉の3労働組の呼びかけに応じて4900人が、文字どおり国境をこえ、産別や上部団体の枠をこえて結集し、全世界で吹き荒れる戦争と民営化の攻撃に団結して立ち向かうことを誓い合いました。韓国からは11・15ゼネスト突入に向け闘う民主労総ソウル本部、アメリカからILWU(国際港湾倉庫労組)と無期限スト継続中のAMFA(航空整備士労組)が参加。さらに1047名闘争を闘いぬいてきた国鉄労働者や「日の丸・君が代」被

処分者をはじめ、権力や資本の攻撃と不屈に闘ってきた仲間が次々と登壇。とりわけ教育労働者の教基法改悪絶対阻止への訴えと、労組執行部の腐敗を弾劾し「労働組合を現場労働者の手に取り戻そう」と呼びかける青年労働者の発言が、熱い注目を浴びました。この力を直ちに、国会前での闘いの強化につなげましょう。

#### ■行動予定■

◎教育労働者のリレーハンスト 10日まで連日 9～18時

◎日教組などの座り込み 10日まで連日 13時から

◎全国連絡会(あんころ)の国会前集会 7日・14日(火) 18～19時

◎共謀罪・反戦共同など諸団体による国会包囲一日行動 7日(火)、10日(金)、14日(火)

◎地方公聴会闘争 8日(水) 仙台など各地

●教育基本法の改悪をとめよう！11・12全国集会 12日(日) 13時 日比谷野音

呼びかけ人 大内裕和・小森陽一・高橋哲哉・三宅晶子

# 11・5集会の発言から

## ●都高教の被処分者Fさん

9・21判決は、教育労働者が処分を恐れず闘ったからこそかちえた勝利です。この判決を生かすも殺すも、教育労働者が新たに不起立・不服従の闘いを発展させ、実力で勝利をもぎとることにかかっています。

いま国会では、教育基本法改悪の



▲「日の君」被処分者の登壇 ▼デモに立つ米韓労働者



論議が行われています。教育の機会均等を奪い、格差社会を固定化し、愛国心を強制し、社会の矛盾を戦争によって解決するための改悪です。私たちがここで圧倒的に闘えば、逆に安倍内閣を倒す絶好のチャンスです。

## ●東京教組の被処分者Nさん

来年3月、一人でも多くの人をさそいながら、みんなで不起立に立ち上がりましょう。闘いが大きくなれば免職は出せない。そうな

れば、10・23通達は結果的に事実上、廃棄されたものとなるだけです。それが今、教育基本法を改悪させない闘いでもあります。もしもたとえ改悪されたとしても、それに打ち勝つ

## ●広教組の青年労働者Hさん

自民党の中川政調会長が日教組を名指しで、デモをやるような教員は免許剥奪だと攻撃しています。組合存亡の危機です。それなのに委員長が海外出張している。これでは、家が火事の時に旅行しているようなものです。組合員はみんな怒っています。私たちは、お国のための教育は絶対にしない。政府案・民主党案もろとも廃案に追い込みます。



▲民主労総 ▼青年労働者と学生



## ●民主労総 キムチャンソプさん

韓国でも皆さんと同じ理由で労働者や農民が闘っています。私はこの場で宣言します。戦争に反対し平和を守る労働者の闘いに、国境は存在しません。国境をのりこえる連帯闘争で、労働者と農民が真の主人公となる世界をつくっていきましょう。

## ●ILWUローカル10 クラレンス・トーマスさん

今や労働者は、ランク&ファイルの世界的な反撃の闘いをつくりだす

ことを求めています。労働者は全世界で街頭に出て、自らの権利を求めて闘わねばなりません。1人の痛みは、みんなの痛み！ 団結して闘おう！

## ●AMFAローカル33 テッド・ルードウイックさん

私たちが奴隷状態にたたき込む力を資本に与えないために、今こそすべての労働者がともに連帯して立ち上がる時です。AMFAはピケラインを常に尊重し、世界中どこでも、労働者の闘いを支持してともに闘っていきます。

次は11・12日比谷へ(あんころ全国集会 13時)